



▲手を振って歓声にお応えになる秋篠宮さまと眞子さま

7月31日、秋篠宮文仁親王殿下と眞子内親王殿下が芸術文化センターポポロを訪問され、広島県内で開催された第40回全国高等学校総合文化祭(高校総文)の郷土芸能部門の発表をご覧になりました。

秋篠宮さまと眞子さまは、富山県南砺市の高校生による踊りと民謡、広島市の高校生による和太鼓の演奏を鑑賞され、郷土の伝統芸能の継承に情熱を注ぐ若者たちの演技に拍手を送られていました。観覧席では三原東高校の波多野徹校長が秋篠宮さまに広島県の郷土芸能についてご説明しました。

秋篠宮さまと眞子さま ポポロで高校総文を鑑賞



▲郷土芸能部門の会場となったポポロでは58校が太鼓や踊りなどを披露

高校総文は、全国の高校生が日頃の文化活動の成果を披露する大会です。7月30日から8月3日までの5日間、県内の各会場で演劇や吹奏楽、書道など25部門の発表や競技が行われました。郷土芸能部門の会場となったポポロでは、58校が太鼓や踊りなど地域に伝わる芸能を披露しました。

総務広報課

☎0848・67・6007

第三中の新校舎棟が完成 全市立学校施設の耐震化が完了

建設中だった第三中学校の新しい校舎棟が完成し、今月1日から運用を開始しました。これにより、市内の全ての学校施設で耐震化が完了しました。



▲教室、図書室、職員室などが入る第三中学校の新校舎棟

▲外とつながった開放感のある1階のピロティ

▲2・3階にある集会スペースは採光にも配慮

新校舎棟は鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積3,834平方メートル。教室や職員室、図書室などがあり、生徒と教職員が多くの時間を過ごす場となります。青と灰色の2色を基調とした外装、ガラス張りの階段が外観上の特徴です。

1階には外とつながったピロティと呼ばれる空間を設け、生徒が靴を履いたまま屋根の下で集える場所を備えました。2・3階にも明るくて広い集会スペースを設けました。

今後、旧校舎などの解体、既存校舎

教育振興課

☎0848・67・6231

の改修、グラウンド整備などを順次進め、全体の工事完了は来年8月末となる予定です。

市はこれまで、子どもたちが安全に学ぶことができる環境を整備することなどを目的に、幼稚園を含めた学校施設の耐震化に取り組み、耐震診断で耐震性が著しく低い、または「低い」とされた施設を対象に改築工事を行ってきました。今回、第三中学校の新校舎棟が完成したことにより、幼稚園を含む市内の学校施設の耐震化率は100%となりました。